

宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年07月07日発行

2022.6.27 ~ 2022.7.3 - 第26週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第23週	第24週	第25週	第26週
水痘			1	1		5	7	141				
			0.14	0.13		0.19	0.12					
流行性耳下腺炎					1	1	2	41				
					0.50	0.04	0.03					
感染性胃腸炎	41	38	50	31		131	291	7,574	◎	◎	◎	◎
	10.25	3.80	7.14	3.88		4.85	5.02					
手足口病	2	1	1			27	31	145				○
	0.50	0.10	0.14			1.00	0.53					
伝染性紅斑							0	24				
							0.00					
突発性発しん	1	4	5	8		26	44	638	○	○	レ	○
	0.25	0.40	0.71	1.00		0.96	0.76					
ヘルパンギーナ				4		2	6	71				
				0.50		0.07	0.10					
インフルエンザ							0	15				
							0.00					
咽頭結膜熱		2	9			11	22	185			○	レ
		0.20	1.29			0.41	0.38					
流行性角結膜炎						2	2	49				
						0.33	0.17					
急性出血性結膜炎							0	1				
							0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				5		4	9	383				
				0.63		0.15	0.16					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	3				
							0.00					
無菌性髄膜炎							0	0				
							0.00					
マイコプラズマ肺炎						1	1	5				
						0.20	0.08					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0				
							0.00					
RSウイルス感染症							0	100				
							0.00					
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0	1				
							0.00					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					2			◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病											
	不明発疹症					3						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名
 仙台管内 男性1名
 結核(無症状病原体保有者)
 石巻管内 女性1名
 塩釜管内 男性1名(第25週)、女性1名(第25週)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

大崎管内 男性1名(O26、第24週)
 大崎管内 女性1名(O型不明)

4類感染症: レジオネラ症

仙南管内 女性1名
 仙台南管内 男性1名

5類感染症: 梅毒

大崎管内 男性1名
 仙台南管内 男性1名(第25週)、女性1名
 百日咳
 仙台南管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性31名、女性34名
 塩釜管内 男性122名、女性117名
 大崎管内 男性27名、女性32名
 石巻管内 男性27名、女性24名
 気仙沼管内 男性4名、女性4名
 仙台南管内 男性498名、女性520名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
 石巻管内 第26週採取分 SARS-CoV-2 7件
 気仙沼管内 第26週採取分 SARS-CoV-2 2件

感染性胃腸炎患者より
 塩釜管内 第25、26週採取分 ノロウイルスGⅡ群 6件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第23週取分 (6.6~6.12)	中 間 報 告 第24週取分 (6.13~6.19)	第25週取分 (6.20~6.26)
ライノウイルス	0件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス(解析中)	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【夏季に流行する感染症】

咽頭結膜熱や手足口病は夏季に流行が見られるウイルス性感染症です。咽頭結膜熱の今週の県内の患者報告数は先週とほぼ同数で、手足口病については3週連続で増加しています。
 咽頭結膜熱は発熱(38~39度)、咽頭炎、結膜炎を主症状とする小児に多い感染症で、アデノウイルスの感染により起こります。例年6月頃から徐々に流行しはじめ、7~8月にピークとなります。季節から、プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるため、「プール熱」とも言われています。
 手足口病は乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水泡性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症です。コクサッキーウイルスA16型、A6型、エンテロウイルス71型が主な病原ウイルスで患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。
 今後の動向に注視し、免疫力を落とさないよう日頃から体調管理に努めるとともに、手洗いやうがいなどの徹底など基本的な予防対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

